

オフィスビルのトイレブースとは

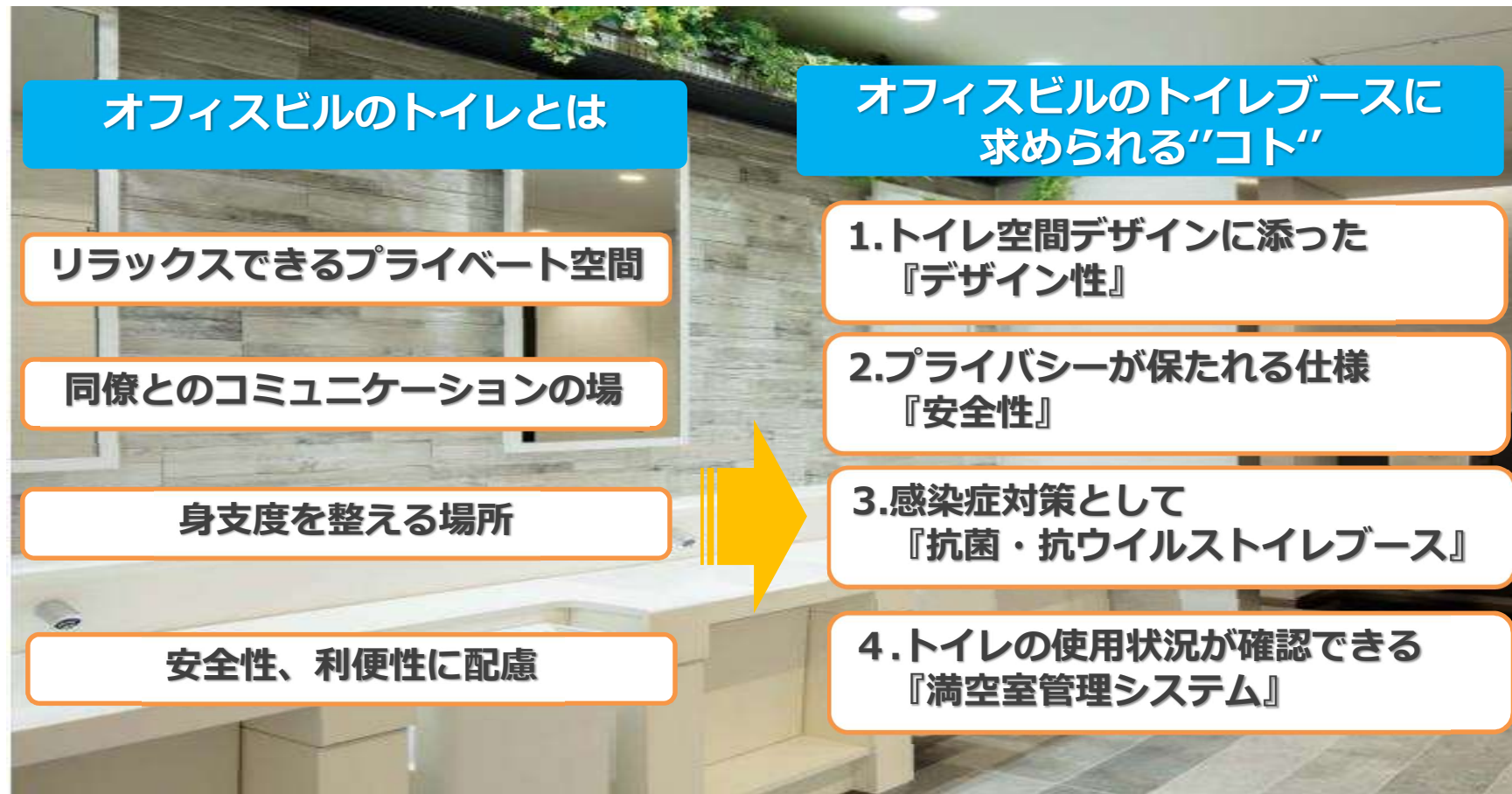
目次

オフィスビルのトイレブースとは

1. デザイン性
 - 1-1. 表面材
 - 1-2. ディテール
 - 1-3. 金物・部材
2. 安全性
3. 衛生性
4. トイレの使用状況が確認できるシステム
5. ブース設計及び設計上の注意

オフィスのトイレブースとは

オフィスのトイレはただ「用を足す」場所にとどまらず、ビル内に勤務する人々がリラックスできる空間であったり、同僚とのコミュニケーションの場であったりします。ビル内の多くの利用者が快適に使用できる空間を整備することでオフィスビル全体の資産価値向上につながります。

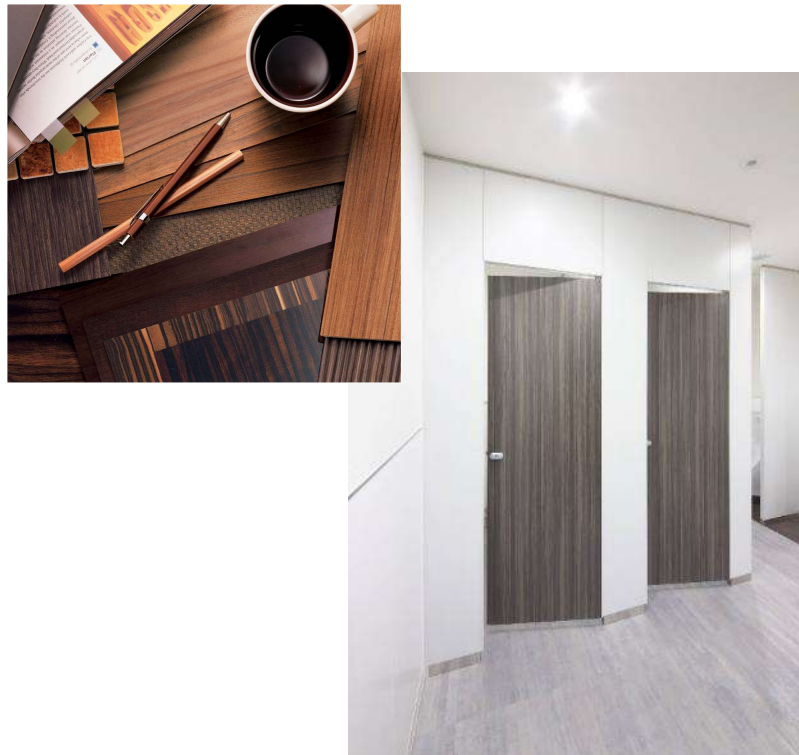


1. デザイン性

トイレ空間のデザインに合わせた「表面材の仕様」や細部の「ディテール」に拘った「トイレブース」が主流になってきています。

1-1. 表面材

◇高圧メラミン化粧板



- キズ、汚れ、薬品に強い
- 多彩なエンボスでリアルな質感を表現
- 不燃ブース、ソリッドブースにも対応

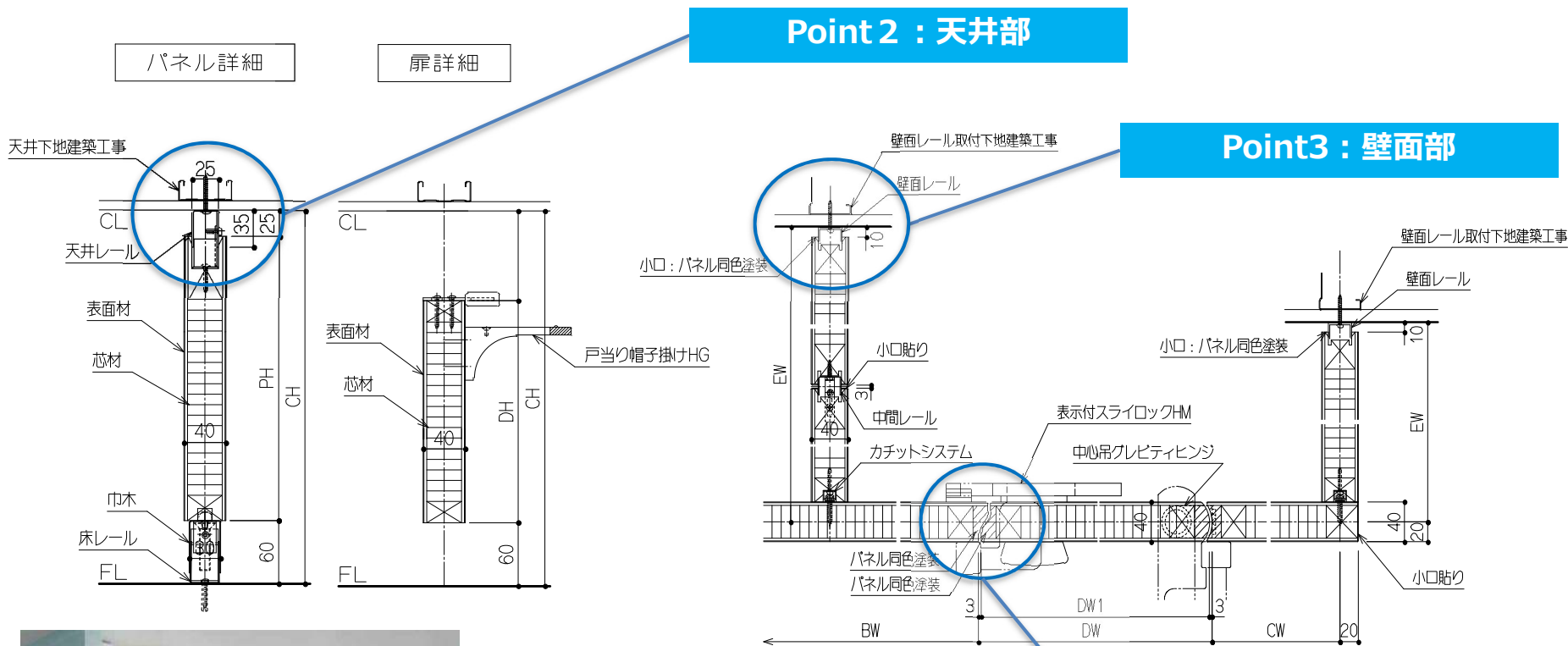
◇化粧粘着フィルム



- 小口の巻き込みが可能
- 柄を選ばずに長尺パネルが可能
- 柄のバリエーションが豊富

1-2. ディテール

壁面や天井部への固定方法や付属金物を工夫することで「トイレ空間の意匠」に合わせる
ことができます。

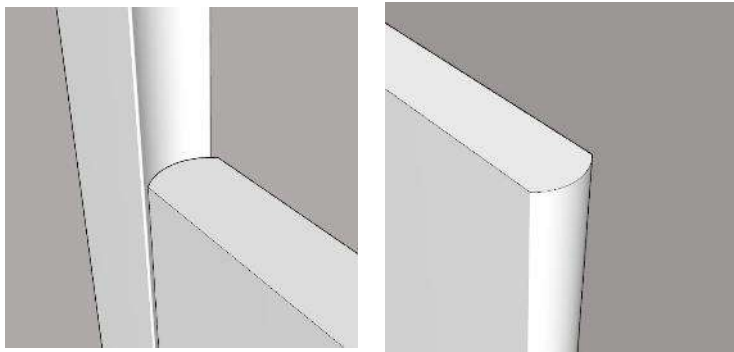


Point1 : 小口意匠

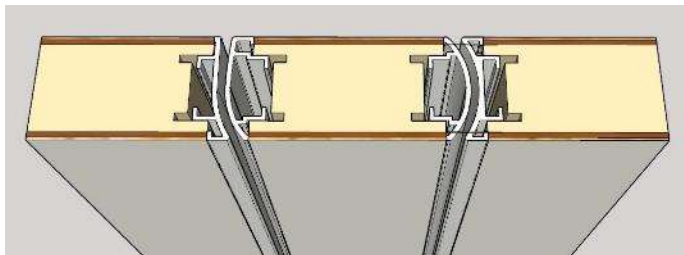
1-2. デイテール

Point1 : 小口意匠

《例1》
壁面や天井の固定部や開口部端部の金属エッジを無くした「トイレブース」

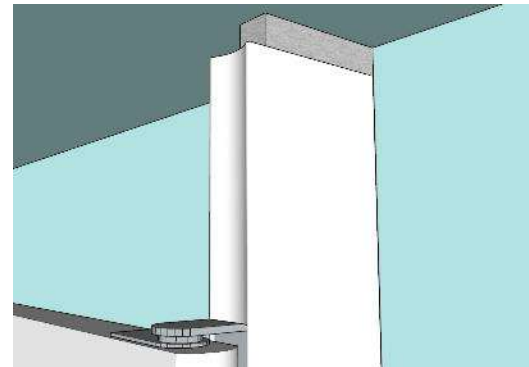


《例2》
金属エッジと表面材の段差を小さくしたり、金属エッジを表面材と同系色に塗装した「トイレブース」

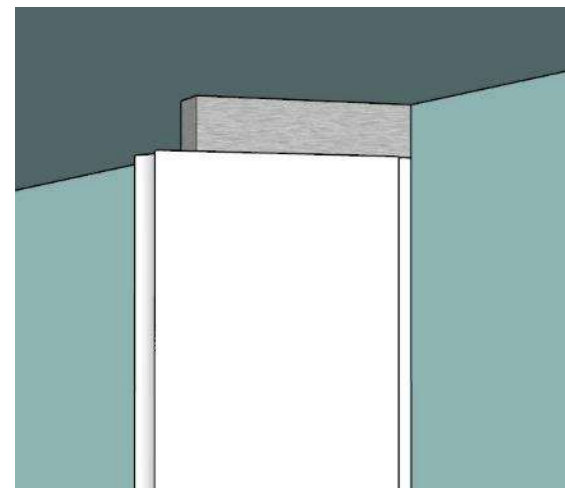


Point2 : 天井部

プライベート空間を重視し、天井までパネルでふさぎ、覗かれることを防止し、リラックスできる「トイレブース」



Point3 : 壁面部



1-3. 金物・部材

意匠性を上げるため、金属類を目立たせない仕様や、全体的にフラット感のある納まりが増えてきています。

意匠性

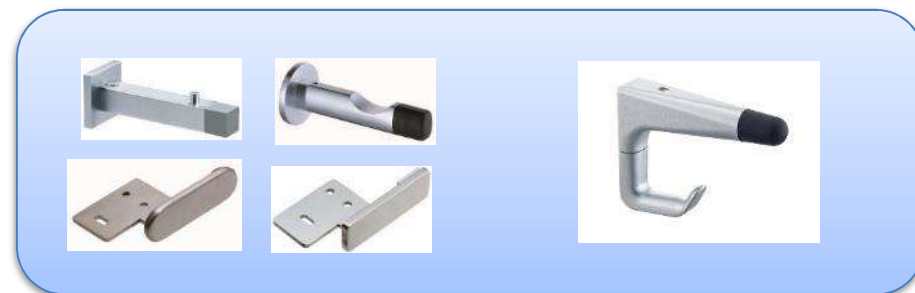
外部へ金物が露出しないまたは金物が主張しすぎない金物が選定されます。
また、オフィスに好まれる色や形状があります。



●錠前、取手



●戸当り



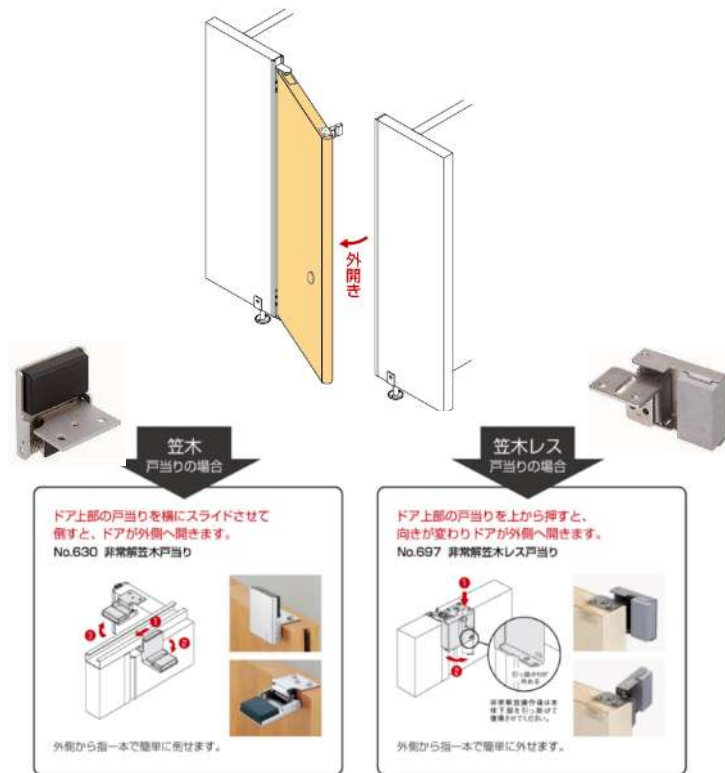
2. 安全性

～プライバシーが保たれる仕様～

安心できる空間づくりとして天井まで塞ぐトイレブースが主流です。トイレブースが個室化することでプライバシーの確保するとともに非常時の対応可能な構造が必要となります。

非常時対応

トイレブース内で非常事態が発生した際に外部から外開きが可能な機能です。



盗撮・盗難・指はさみ防止

扉上下の隙間を狭め、パネル高さを天井まで設置することで隣室や外部からの盗撮・手荷物の盗難を防ぎます。



プライバシー対策用ヒンジ

※非常時対応および盗撮・盗難防止対策は各社へお問い合わせください。

3. 衛生性

～感染症対策としての抗菌・抗ウイルストイレブース～

清掃へ対応した耐水性、耐汚染性に優れたメラミン樹脂を使用いただけます。近年では新型コロナウイルス感染症の影響もあり抗菌性能に加え、抗ウイルス性能をもつ表面材や金物（スライドラッチ等）を使用したブースの採用も増えてきています。



抗ウイルスメラミン樹脂化粧板



抗ウイルス対策金物（帽子掛け戸当り、スライドラッチ）



消臭機能をプラスしたパネルにより臭い対策が可能

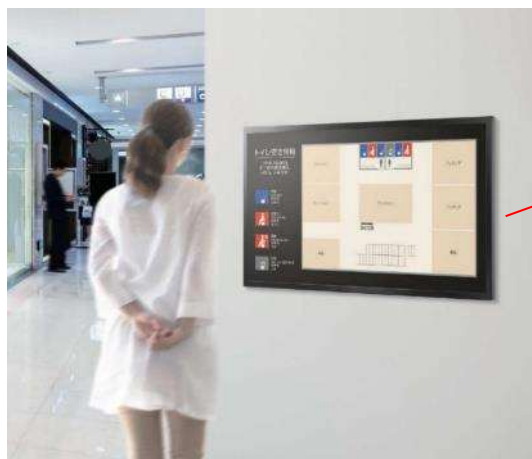
※詳細な説明は「トレンド商材」【2021】「抗ウイルスブースとは」を参照ください。

リンク先：日本パーティション工業会HPトレンド商材
<https://jimpa.info/download/#trend>

4. トイレの使用状況が確認できるシステム

●満空室表示システム

オフィスビルでは多くの方々がトイレを使用します。お昼など利用者が集中する時間帯で自席から利用状況を確認することができるシステムです。また、利用状況の管理もできるので清掃のタイミングもつかみやすいです。

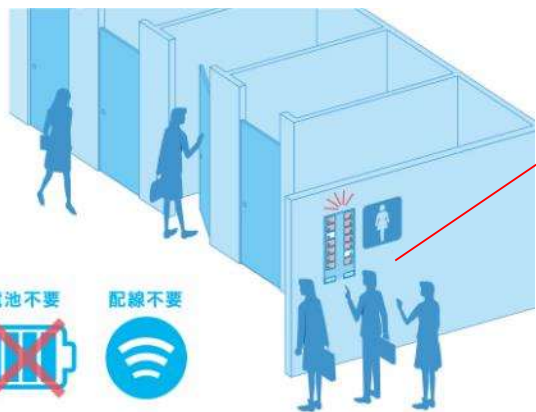


異常表示 (点灯から点滅) に変わります。



空室時 青色に点灯
使用中 赤色に点灯

※詳細な説明は「トレンド商材」【2022】「(株)ベストスマートアテディ」を参照ください。
リンク先：日本パーティション工業会HPトレンド商材 <https://jmpa.info/download/#trend>



施錠・解錠の利用状況を
すばやくお知らせ！

※詳細な説明は「トレンド商材」【2021】「(株)シブタニ スイッチストライクエア」を参照ください。

リンク先：日本パーティション工業会HPトレンド商材 <https://jmpa.info/download/#trend>



5. ブース設計及び設計上の注意

オフィスビルのトイレはプライベート空間を重視したデザイン・納まり・仕様が主流になってきています。

《プライベートを重視した納まり例》
天井までパネルでふさぎ、覗かれることを防止し、リラックスできる「トイレブース」



《設計上の注意》

1. パネルサイズが大きくなるので搬入経路にご注意ください。
2. 天井までパネルでふさぐことでブース内の照明や換気、また消防設備などに注意を払う必要が有ります。
3. 多くの利用者が安心して利用できるように抗菌・抗ウイルス等衛生面に配慮されることが望ましいです。※1
4. 個室ブースになるため長時間利用になりやすいので、一定時間経過した時に注意を促す設備を備えることも管理上有効です。※2
5. 温水便座など設置される場合、リモコンの通線方法など注意が必要です。
6. トイレ空間の「壁面・天井・床の仕上げ」によってパネルの固定方法が異なります。各メーカーにご相談ください。

※1 P7「3.衛生性」を参照ください。

※2 P8「4.トイレの使用状況が確認できるシステム」を参照ください。